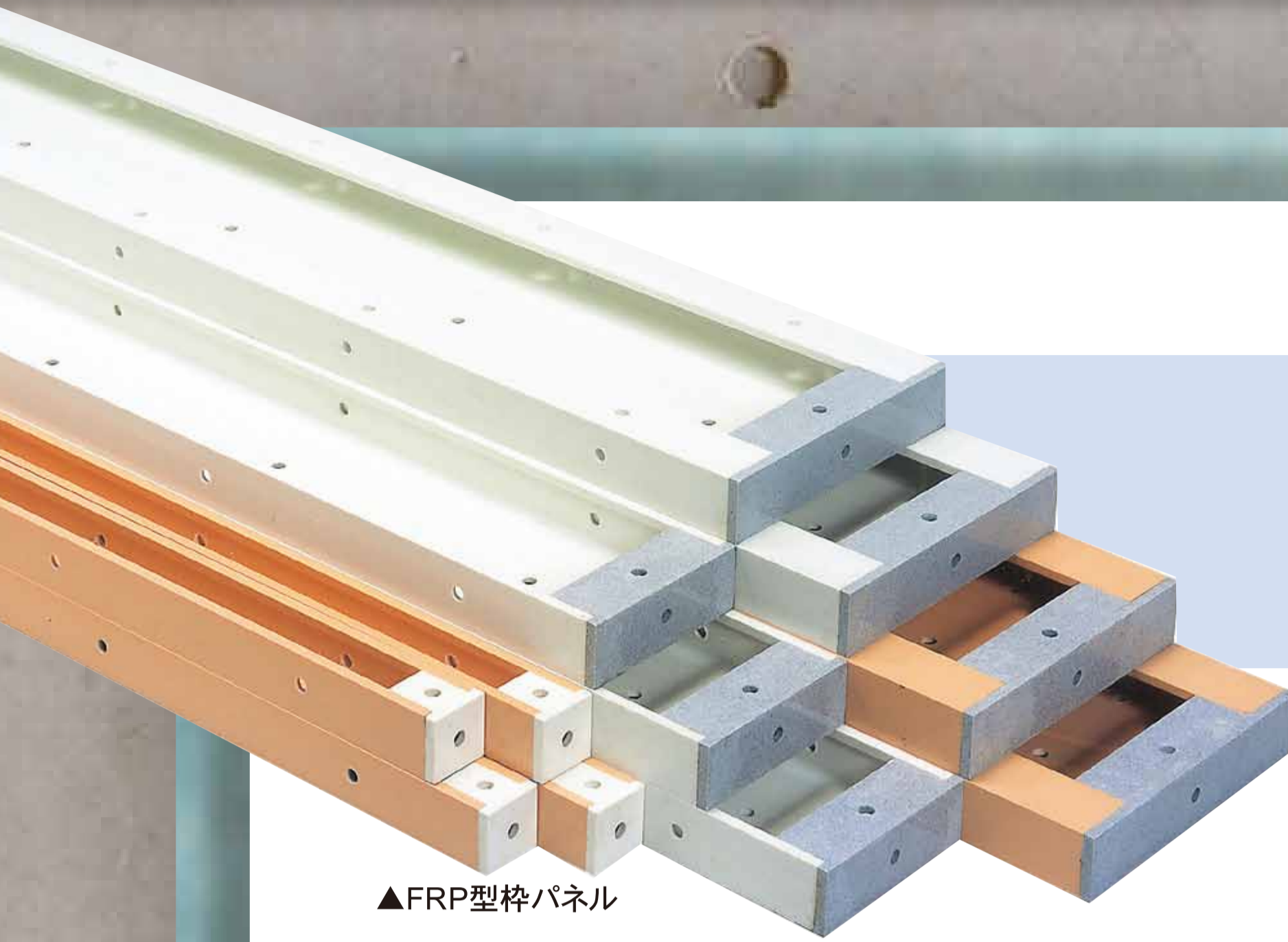


工程でわかるハイブリッドRC工法の技術革新

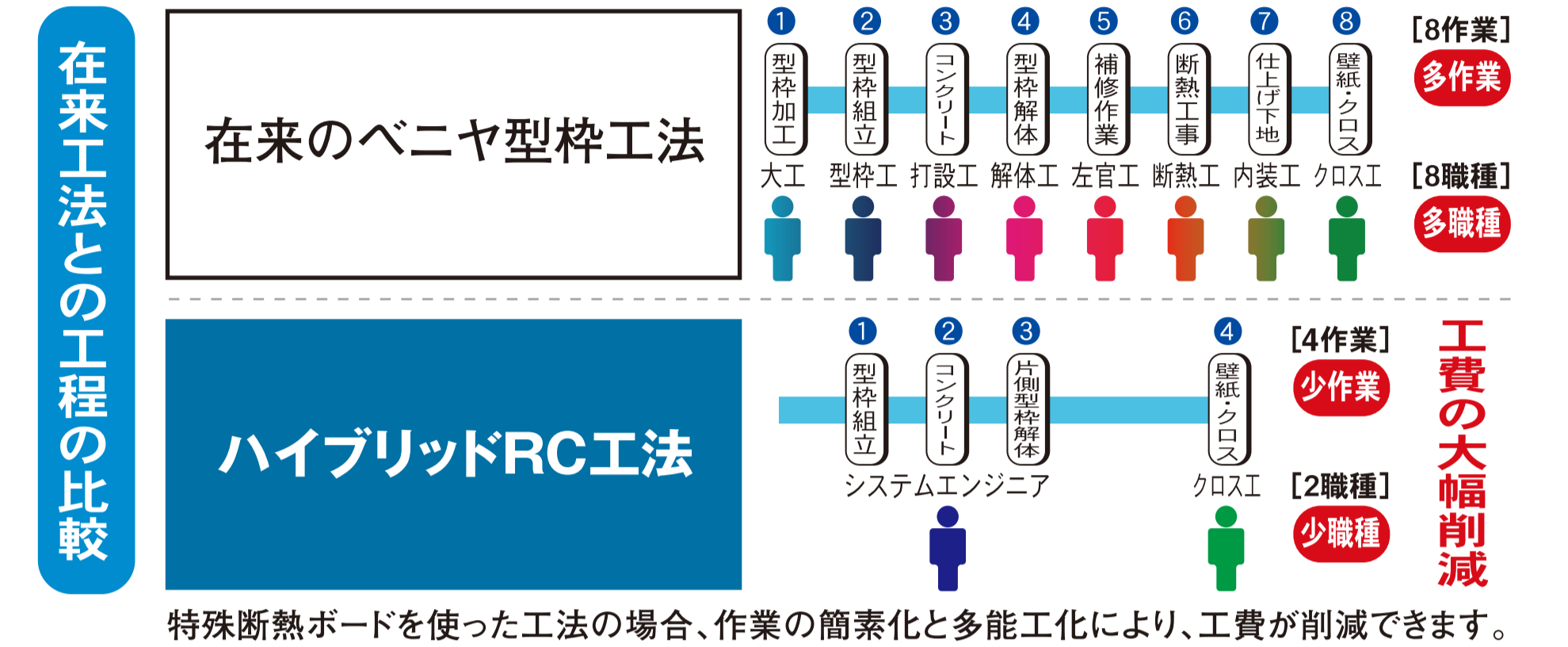


▲FRP型枠パネル

施工スピードが速くて、精密。

タイム・イズ・マネーの追求により人件費の大幅削減が実現!!

従来のRC工事を凌ぐ短い工期で2階建て建物を完成させる事が出来ます。この工法には、職人の手間や時間をかけずに正確に施工する技術が完成されているからです。従来RCにはできなかったこの施工スピードこそが、鉄筋コンクリート住宅を従来よりも高性能でありながら低価格で提供できる理由です。



基礎だけでも木造住宅の10倍の鉄筋!!

基礎工事

木造住宅の10倍以上の鉄筋が使われます。この強固な基礎が鉄筋コンクリート住宅の「強さ」の秘密です。



これが世界特許「FRP型枠パネル」

FRP型枠パネルの組み立て

基礎が出来ると、その上に1階の外側型枠を組み立てます。世界特許のFRP型枠パネルによって作られる、高強度型枠です。



壁の中に鉄筋を組みます

鉄筋の組み立て

外側の型枠が終わると、その内側に壁用鉄筋を縦横にしっかりと配置させます。



一度に数種類の同時作業で工期短縮!!

特殊断熱ボードの取り付け

(型枠、断熱、内装下地材)

内側から特殊断熱ボードを隙間なく内壁全体に取り付けます。これが従来の鉄筋コンクリート住宅よりもはるかに優れた断熱性能を発揮します。



家全体を包む断熱材で夏も冬も快適!!

天井スラブの特殊断熱ボードの敷込み

型枠の天井部分にも隙間なく高性能断熱ボードを取り付けます。こうして断熱材で室内をすっぽり包み込みます。



品質の確かなコンクリートでさらに高性能・高耐久!!

コンクリートの流し込み

使用するコンクリートは全て現場で厳しく検査していますから品質は万全。タンピング作業を行ってコンクリートを緻密な仕上げにしています。



FRP型枠パネルを外すと躯体は完成。

型枠の解体

コンクリートの硬化後、型枠パネルを取り外します。パネルの下から美しい打ち放しの壁が姿を表します。



断熱工事・ボード貼・型枠解体が不要!!

断熱・クロス下地工程がすでに完了

内部は特殊断熱ボードを使用することにより、型枠の段階ですでに断熱、クロス下地作業まで完了した状態です。



完成!!

高性能鉄筋コンクリート住宅の完成です。工事期間は木造住宅と同等か、それ以下で済みます。

